

やさしい街づくり！元気な長崎！

長崎市議会議員



いつわ清隆 だより 第51号

平成27年1月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：板山 孝宏 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032

4期目に挑戦！



あけましておめでとうござります
ご家族お揃いで健やかな、お正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。
旧年中は、皆さま方には絶大なるご支援・ご協力を賜り改めて感謝申し上げます。

諸課題の解決に努めます

長崎市は少子高齢化の進行、人口の減少、地元企業の低迷など市政を取り巻く環境は依然として厳しい状況であります。特に人口減少問題は全国の各地方自治体で共通する課題で、人口が急速に減少することにより経済・福祉・地域コミュニティなど、社会全般にわたって影響をおよぼすため、様々な施策による定住人口減少対策や交流人口の拡大が重要な課題だと思っております。

そのような中、長崎市は今後想定される大型事業（総事業費・約940億円）を発表されましたが、財政見直しを十分に検証し、無駄の排除・規模の見直しなど優先順位も含め議会の中で協議していきます。

4期目の決意

皆さま方のご支援・ご協力により長崎市議会議員として（3期・12年）活動することが出来たことに對しまして改めて感謝いたします。

さて、今年4月に施行されます長崎市議会議員選挙に4期目の挑戦をいたします。私は市民の皆さんが「長崎に住んでいて良かった」と実感できるような「安全で安心して・生活できる環境づくり」に向けて更に努める決意であります。

過去3回の選挙は厳しい状況で、支援者の皆さまに開票時には心配ばかりかけています。今年も市議会議員選挙で大変お世話になります。旧に倍するご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

結びに、皆さまのご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

長崎市議会議員 五輪 清隆



1月 新潟県のMICE施設を調査



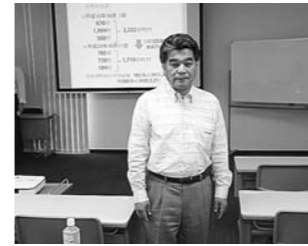
1月 基幹労連 議員団研修会



1月 長崎市成人式



1月 長崎市消防出初式



5月 地方議員研修会



4月 いのちを守る 市民集会



2月 消防殉職者追悼式



2月 市町村議会議員研修会



8月 KAKKIN 長崎平和全国集会



7月 北東ブロック 地域の集い



7月 長崎市保健環境自治連合会定期総会



6月 長崎市公会堂の 現地調査



9月 連合自治会 グラウンドゴルフ開会式



9月 女の都自治会「敬老会」



8月 国民体育大会 長崎市出身監督・選手壮行会



8月 女の都自治会 「夏祭り」



11月 ながさき自治振興推進大会



11月 小学校体育大会



11月 MICE市民説明会



10月 がんばらんば国体 ボウリング競技表彰式

ご相談はお気軽に！

長崎市の都1丁目1-444-13
生活相談室 電話(861)1985
自宅(844)9599



k.itsuwa

- 【議会】
 - 長崎市議会環境経済委員会委員
 - 長崎市議会議会運営委員会委員
- 【行政】
 - 長崎市雇用問題審議会委員
- 【党務】
 - 民主党長崎県連常任幹事
 - 民主党長崎県連第1区総支部幹事長
- 【地域】
 - 女の都自治会会長
 - 西浦上東部地区自治連合会副会長
 - 女の都地区青少年育成協議会顧問
 - 長崎市消防団第三分団後援会副会長
 - 長崎市社会福祉協議会西浦上東部支部副支部長
- 【その他】
 - 長崎市ボウリング協会会長
 - 長崎市議会地域振興特別委員会委員長（平成19年度）
 - 長崎市議会議会運営委員会副委員長（平成20年度）
 - 長崎市議会議会運営委員会委員（平成21年度）
 - 長崎市議会総務委員会委員長（平成22年度）

がんばってます (1月~12月)

いつわ清隆の主な役職

補正総額約37億5,300万円、 87の議案を可決・同意!

平成26年12月議会



長崎市議会・平成26年12月定例会は、11月25日(火)に開会し、12月12日(金)に最終本会議が開催され、一般会計補正予算案(約37億5,300万円)と87議案を可決・同意して閉会しました。

特別会計補正予算(案)では、長崎駅西側にあるJR貨物(株)所有の約2ヘクタール(68億円)は大型コンベンション施設を前提にしないことを理由とする付帯決議を付けて賛成多数で可決されました。

また、長崎大学の感染症施設の早期整備を求める請願は賛成多数で採択されました。

補正予算の主な内容(抜粋)

《総務費》

◆基金積立金

：27億2,110万6千円

①財政調整基金

：17億2,110万6千円

一般会計の平成25年度決算剰余金の一部を積み立てるもの。

②市庁舎建設整備基金

：10億円

市庁舎建設時の財政負担が大きくならないよう、財政状況を勘案して積み立てるもの。

◆世界遺産登録推進費

世界遺産観光客受入費
：880万円

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」に係る構成資産情報コンテンツ制作、観光ガイドブック作成及び歩行者用誘導板の設置を行う。

◆世界遺産登録推進事業

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」

：2,900万円

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の構成資産である端島炭坑において、遺構の現況確認や発掘調査に対応するための調査ルートの整備を行う。

当初予算額2,200万円

《民生費》

◆障害者施設福祉費

放課後等デイサービス給付費
：1億2,202万7千円

学校就学中の障害児に対して、放課後や長期休暇期間中に、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供するともに、放課後等の居場所を確保する放課後等デイサービス給付費において、利用者数が見込みを上回ることに伴う給付費の増。

当初予算額3億5,231万7千円

◆障害者在宅福祉費

共同生活援助給付費
：9,842万6千円

主として夜間に、共同生活住居で相談、入浴、排せつまたは食事の介護、その他日常生活上の援助を行い、障害児の自立生活を支援する共同生活援助給付費において、利用者数が見込みを上回ること等に伴う給付費の増。

当初予算額4億6,257万1千円

◆障害者福祉施設整備事業費

補助金共同生活援助事業所
設備：789万7千円

共同生活援助事業所にお

けるスプリンクラー設備の整備に対して助成する。

・対象施設 1か所(西山4丁目)

・補助率 3/4

◆高齢者施設福祉費

高齢者施設開設準備費補助金：185万4千円

「通い」を中心として、要介護者の様態や希望に応じて随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせたサービスをを行う小規模多機能型居宅介護事業所の開設準備に要する経費に対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 @61万8千円×

宿泊定員数(3人)

・開設予定時期 平成27年4月

◆高齢者福祉施設整備事業費

補助金：3,042万5千円

①小規模多機能型居宅介護事業所：2,493万1千円

小規模多機能型居宅介護事業所の整備に対して

助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

②小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

③小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

④小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

⑤小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

⑥小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

⑦小規模多機能型居宅介護事業所設備：549万4千円

小規模多機能型居宅介

護事業所の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(江里町)

・補助額 2,493万1千円

・開設予定時期 平成27年4月

平成26年度長崎市土地取得特別会計補正予算(第3号) に対する附帯決議

本補正予算は、交流拠点施設用地として、長崎駅西側の日本貨物鉄道株式会社所有の土地を先行取得するための用地取得費として計上されたものである。

今後、九州新幹線西九州ルートの開通やJR長崎本線連続立体交差事業の施行など長崎駅周辺の再整備が促進されることとなり、MICEにかかわらず、当該土地の本市における重要性はますます高くなっていくものと想定され、地価の底値感も認められる状況の今、民間に委ねるのではなく、本市が先行取得し、交流拠点施設用地として活用することは、一定理解することができる。

しかしながら、市民からの税金を約68億円投入するにもかかわらず、これまでの土地取得に係る政策決定のあり方や交渉の経過については、市民や議会を軽視した不透明な部分があり、誠に遺憾である。

よって、今後、この土地の活用の検討、JR貨物との交渉を進めるに当たっては、次の点について強く要請する。

1. 当該土地については、本市の経済活性化や交流人口の拡大のために、どのような活用が最善であるのか、MICEにかかわらず、将来の利活用について十分検討すること。

2. 市民や議会に対しては、疑念を生じさせないよう、検討結果のみを報告するのではなく、その検討経過についても逐次説明し、十分な理解が得られるよう努めること。

3. 今後のJR貨物との交渉においては、市民の多額の血税を投入することを十分念頭に置いて当たること。

4. 当該土地については、土壌汚染に対する不安や長崎港の満潮時の駅周辺の浸水、雨水排水等に対する不安もあることから、それぞれ万全な対策を講じること。

平成26年12月12日 長崎市議会



長崎駅西側にあるJR貨物(株)の所有地

護事業所におけるスプリンクラー設備等の整備に

対して助成する。

・対象施設 1か所(岡町)

・補助額

スプリンクラー設備

@9千円×216㎡

消火ポンプユニット

225万円/施設

自動火災報知設備

100万円/施設

消防機関へ通報する火災報知設備

30万円/施設

《衛生費》

◆医療支援費

小児慢性特定疾患治療研究費

：2,172万7千円

慢性疾患により、長期に渡って療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行い、保護者の経済的負担を軽減するための小児慢性特定疾患治療研究費において、対象医療費が見込みを上回ることに伴う増。

◆新西工場建設事業費

ごみ焼却施設建設

：2,238万4千円

《農林水産業費》

◆農地情報管理システム運営費

：371万6千円

農業の担い手への農地集積・集約化を推進するため、農地法が改正されたことに伴い、農地台帳の法定項目等の整備及び全国農業会議所が一元的に開発する農地情報公開システムへの農地情報データの提供を行うため、農地台帳システムの改修を行う。

◆地域産材活用モデル事業費補助金

：100万円

長崎県が創設している「ながさき森林環境税」事業を活用し、地域産材の利用及び木製品開発等に要した費用の一部について、モデル事業として助成する。